

なんだ・かんだ

◆ 人間の心で行う思考は、人生の一切を創る ◆

中村天風という、大正から昭和に掛けて多くの政治家や経営者が師事して、影響を与えた、医者であり、ヨガの行者であり、思想家・哲学者でもある方がいます。この方の「運命を拓く」という本をお正月に読んだのでご紹介させていただきます。本文には、霊とか宇宙と創造主というような言葉が頻りに出てきて少し引いてしまう表現もあるのですが、これが真理だと納得し、こうあらなければならないと感じるものがあつたのでご紹介させていただきます。

- 「人間の心で行う思考は、人生の一切を創る。」思考において、「思い方」や「考え方」が積極的であれば、積極的なものが出来、消極的ななら消極的なものが出来る。そういうように真理が出来ている。
- 人生を厳格に支配している法則は原因結果の法則である。「蒔いた種のとおり花が咲く」善因善果、悪因悪果の法則である。
- 何をしてもまず第一に、人生に対する考え方を根本的に変えなければならない。その根本的に考える考え方というのが、「積極的」ということだ。そして、積極的とは、「尊く」、「強く」、「正しく」、「清く」という事である。
- 宇宙霊なるものは、常に公平なる態度を取り、人間の正しい心、勇氣ある心、明るい心、朗らかな心という積極的な心持ちで思考した事柄にのみ、その建設的な全能の力を注ぎかけて、万物の一切をより良く作りかえる。
- どうにも仕様がなと思うようなことは、ひょいと自分の心の持ち方を変えてみなさい。「自分の心の持ち方が消極的だったためなんだ」とわかると、「そうか、積極的な心に振り替えれば出来るんだ」という事に気づく。
- 自分の欲望でもってしようとした事は、そう滅多に成功するものではない。同じ事業家でも、欲の固まりでやる者と、「この仕事で、世の中の人々の為に、本当に役立つものを提供しよう」という気持ちでやるのでは、その結果が全然違う。

自分の人生をより良くするために、常にプラス思考で物事を考え、そして、喜びと、希望と、勇氣に満ちた言葉だけを使って生活する様にしよう。更に今後は、自分の境遇や仕事において、消極的な、悲観的な、批判的な思考や言葉は使わない。それは、いたずらに心配したり悲観したりすればするほどその心配や悲観する事柄が、やがていつかは事実となって具体化してしまうから。そういえばこれまで生きてきて、昔ちょっと自分の人生や体について「こうなりたくないな」と批判的に考えていたことが、気が付くと現実のものになってるなんて事が実際にあります。

10月号に書いた「ウイッシュリスト」もこうなりたい自分を書き出して、声に出して読むというもこの「人間の心で行う思考は、人生の一切を創る。」「蒔いた種のとおり花が咲く」に通じるわけですね。



■ 新卒採用活動開始 ■

今年も、来年3月卒業の学生さん向けの新卒社員の採用活動を開始いたしました。新にリクルーターチームを編成し、合同企業ガイダンス、当社説明会、そして3次選考までの選考過程を経て、採用の内々定者をゴールデンウィーク頃に出す予定です。買い手市場のようですが、今年は企業協定もあるせいか、学生さんの出だしが今一なのと、募集職種が建設関係と言うことで、更に採用が難しくなっています。専門課程卒業でなくてもやる気のあつた学生さんであれば採用しようと思っています。何とか、来年の春には元気な新入社員を皆様にご紹介できるよう頑張っています。



新年を迎え

大寒を過ぎ尚、雪が降りそうな大寒寒い日が続きますが、皆様におかれましては、ご健勝のこととお察し申し上げます。さて、新年と言っても、ちょっと間の抜けた時期になってしまいました。皆様はこのお正月をどの様にお過ごしになりましたでしょうか。私の菩提寺では、お正月1日から8日までの8日間「八日堂供養」と言う法要が行われます。700年以上前に沼津に大雨が降り、これが止まないのを、日蓮聖人が8日間の祈禱の末、雨が止んだという言い伝えから、現在まで続いているものです。初日の1日は、朝4時から、2日目以降は5時から約2時間お経を読み続けます。これはひとつの修行です。最初はお経の早さについて行けませんでしたが、4日目くらいから何とか半分くらいは目で追えるようになりました。この八日堂の法要には昨年までは、最後の8日の朝だけ参加していましたが、今年は8日間皆勤を目標にして通い続け、なんとが目標を完遂することが出来ました。神仏頼みというわけではありませんが、修行をやり遂げることが出来たという事で、今年一年何事にも立ち向かっていけるような自信ができたように思います。今年も頑張りますので、宜しくお願い申し上げます。

代表取締役 服部 敏一郎

チキリについて⑤

● 網染め ●

当社の取り扱い品目の中で、超ニッチ市場における地域ナンバーワン商品があります。それがこの「網染め」です。

当社が元々漁業関係から出発している事を知っている方でも、「漁網」を扱っていると思っていらっしゃる方が多くいますが、漁網の販売はしていません。漁網に、海中で付着物がつかなくなるような加工をしているのです。

沼津の海沿いの入江では魚の養殖が多くおこなわれています。これは、波の静かな内海に、生簀(いけす)を組んで、魚を稚魚から成魚に育て、市場へ出荷するというものです。

この網は繊維でできていて、何も処理せずに海中に沈めておくと、藻や、様々な種類の貝が付着します。すると網目を塞いでしまい、生簀の中に新鮮な海水が通りにくくなり、魚が病気になって死んでしまったり、網が重くなるので、網を人力で引き上げることができなくなってしまいます。これを防ぐ為に、漁網を特殊な薬につけて、網の表面をコーティングして藻や貝が付着しないようにしているのです。

以前は、養殖業者さんも多くいましたが、残念ながら最近では後継者も少なくなり、この地域の養殖業界も、当社のこの事業も縮小の一途をたどっています。



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。N

・ 株式会社チキリ
静岡県駿東郡清水町卸団地 73
Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL <http://www.chikiri.com/>

なんだ・かんだ

◆ 献眼 ◆

12月に父が亡くなった際、献眼をしました。父もアイバンクへ登録していた(本人の意志)こともあり、亡くなって直ぐに母に献眼をしても良いか確認をしたところは非との事(遺族の同意)だったので、看護婦さんへ申し入れをしました。

夜も9時を過ぎていたのですが、アイバンクの事務局へ直ぐに連絡をして、担当の眼科医に連絡を取っていただいたところ、1時間ほどで病院に到着し、眼球を摘出していきました。摘出に要した時間はほぼ40分程度です。摘出した後には綿を詰めて、義眼を入れてくれるので、眼球を摘出したのはほとんど分からなくなります。

その後、1月の始めに別件でアイバンクの事務局の方とお電話でお話しをした際に、父の目は愛知の女性に片眼、山形の男性に片眼が移植され、お二人の眼が見えない方に光を与えたという報告を聞きました。

この報告を聞いた時、とても感激してこみ上げてくるモノがありました。直ぐに、家族にも報告すると皆口々に「良かったね」、「素晴らしいね」、「おじいちゃんは死んでも目だけは他の人の体の中で生きているんだね。」と感激しながら話をしました。父の魂は我々の心の中に残り、献眼をしたことにより、その角膜はどなたかはわかりませんが、目の見えない方に光を与え、しばらくの間この世に生を受け続けて行くのだと思います。大変素晴らしくそしてありがたいことです。

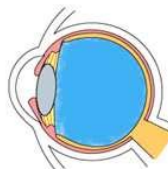
4年程前、本通信のVOL21でアイバンクのことに少しふれました。何もしなければ、2020年に世界の盲人数は7000万人にも増加すると推定されています。そして、日本では視覚に障害のある人は約40万人といわれ、そのうち角膜移植の適応と考えられる視覚障害者が約5万人もいらっしゃいます。

献眼とは、この5万人の方が角膜を移植することで視力を取り戻す為に、自分やご家族の方が亡くなった時、角膜を提供する善意なのです。何とかこの様な視覚障害者の方に光を与えようというのがアイバンク運動です。アイバンクを中心に失明予防に力を注ぎ、角膜の病気で苦しんでいる人々が、光を取り戻されるよう努力しているのです。

献眼に事前の登録は必要ありませんが、アイバンクに献眼登録を行なうと献眼登録カードが発行され、これを携帯することで自らが献眼の意思があることを示すことができます。しかし献眼は本人の意思表示があったとしても、家族の同意がない場合はできないので、事前に家族と十分話し合う必要があります。また本人の意思表示が無くても家族の意思で提供することも可能です。腎臓等の臓器移植の場合、年齢の上制限限があるようですが、眼球提供の献眼にはありません。既往症などで献眼出来ない場合を除いて、ほぼ移植が可能です。生前は近眼だった人でも問題なく角膜を提供できます。

関心のある方は是非、下記のお電話又はメールで、チキリ服部徹一郎までお問い合わせください。パンフレットや申込のハガキをお送りいたします。

献眼推進運動の先駆者である、尊敬するご住職曰く
「虎は死して皮を残し、人は角膜を残す。」



■ 出合いがしらの事故 ■

先日出合いがしらの事故で車を廃車にしまいました。とはいっても、大事故で車が大破したわけではなく、乗っていた車が古い車で、修理費が残存車両価格を大幅に上回った為に廃車にしたのです。もちろん体も大丈夫でした。

交差点を左折してすぐに、対向車線の信号待ちで並んでいる車の間から、急に車が飛び出てきて事故になりました。現場検証で警察の方に、「今回は、あなたは被害者的な立場ですが、飛び出て来たのが人間だったら加害者になりますからね。」と言われ、ちょっとぞっとしました。

災害はすぐそこに眠っています。皆さんも気をつけて下さい。



三寒四温

立春を過ぎまた尚大変寒い日が続いていましたが、やっと雨水を過ぎても三寒四温、ひと雨毎に春の足音が聞こえて来ている様に感じます。春に咲くサクウの花芽は、前年の夏に形成されるそうです。その後一旦、「休眠」という状態になり、眠った花芽は冬の間低温にさらされることで、眠りからさめ、開花の準備を始めます。これを「休眠打破」というそうです。休眠打破は、秋から冬にかけて一定期間、低温さらされることが重要なポイントで、春をむかえ、気温が上昇するにもなると、花芽は成長「生成」し、気温が高くなるスピードにあわせて、花芽の生成も加速します。そして生成のピークをむかえると「開花」することになります。

従って桜の開花は、秋から冬にかけての気温と春先の気温に、大きく関係し、今年はこの低温期が例年よりも長い為に、桜の開花は少し遅れると予想されています。昨年の桜は、大震災の後で、花見という話も出ませんでした。今年はこのままの予想で行けば、4月の入学式頃が開花のピークになりそうで、桜の花が舞い散るなかでピッカピカの1年生がちよっと大きめの制服を着て初々しく入学式を迎える。そんな光景を見ることが出来るそうです。そして、花見で一杯！

代表取締役 服部徹一郎

チキリについて⑥

● 土木工事 ●

創業以来モノを販売する事を生業としていましたが、昭和43年に当社が販売代理店をしていますワイヤロープの製造メーカーである東京製綱株式会社様が、新分野参入として道路安全防护施設商品として

- ・ガードケーブル (道路から車が飛び出さないように敷設されるガードレールの鉄板部分をワイヤロープに置き換えた物)
- ・ロックネット (崖から岩や石が道路に落ちてこないように崖に網をかけてしまうもの)

等を上市したので、静岡地区での材料販売と工事の施工をするようになったのが始まりです。

折しも、東名高速道路の工事が始まり、当時の日本道路公団に採用され、御殿場から掛川までの中央分離帯にガードケーブルの設置工事を受注し施工しました。同様にロックネットも東名高速道路の他にも、県の土木事務所が管轄する伊豆・静岡・浜松などの山間部の道路に敷設されるようになりました。

当時に比べ、公共工事は予算も削減され、利益も出しにくくなってしまいましたが、事故を未然に防ぎ、落石の危険がある地区に住んでいる方が安心して暮らせるようになる、「安心と安全」を売る仕事として誇れる仕事だと思えます



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思えます。次回からの発送を中止させていただきます。N

株式会社チキリ
静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL <http://www.chikiri.com/>

なんだ・かんだ

◆ 原発再稼働 ◆

今月の26日に東京電力柏崎刈羽原子力発電所6号機が定期検査で運転を停止し、東電の保有する原発17基すべてが止まり、今後「原発ゼロ」の状態になります。(日本全体でも残るは北海道の泊原発1基のみ、これもこの5月で停止が決まっています。)東電管内のこの夏の最大電力供給量は5193万KWになるそうです。(原発が2基稼働していた昨年と比べると、5%ほど少なくなるという事です。)

昨年の夏の最大電力需要は4922万KW。計算上は、約5%余裕があることとなります。ただこの数字は、経産省から、制裁金付きの「電力使用制限令」が出され、電力使用量15%削減という事で、製造工場は平日休暇の土日稼働をはじめとする大変な節電努力をした結果の数字です。

今年この制限令が出されず、猛暑の年となったとすると10%以上の供給不足となるそうです。原発依存度の高い関西電力管内では、20%近くも不足する予想が立てられています。

電力不足に加え電気料金値上げの問題もあり、電力会社が電気の安定供給と、収支改善を図る為には、原発の再稼働が必須条件です。

静岡県内に唯一の原発、浜岡原子力発電所では、発電所敷地海側に設置する防波壁については、発電所前面の砂丘堤防高さ(T. P. (東京湾平均海面)+10~15m)に、福島第一原子力発電所での津波遡上高(T. P. +15m程度)も考慮し、防波壁の高さをT. P. +18mとして、莫大な費用をかけて急ピッチで工事をしています。

(尚、浜岡原子力発電所における津波遡上高については、東海・東南海・南海地震の3連動の地震等を検討し、T. P. +8m程度と想定。東北地方太平洋沖地震と同規模のマグニチュード9の地震が発生した場合の津波モデルを仮想的に作成し試算した結果からは、T. P. +10m程度との結果を得ての対策だそうです。)

また、発電機も高台へ設置したり、今まで、予備を準備していたのを、予備の予備まで準備し設置しているようです。

恐らく他の原発でも同様に再稼働を前提とした対策が取られ、多くのお金がつぎ込まれていると思います。しかしながら、再稼働には地元自治体の同意という高いハードルがあり、実現されるかはなほ疑問です。

多くの人が、長期的には原発は全廃し、代替として自然エネルギーへの移行を希望していると思いますが、それまでの過程の中でコストも考えた上で、不足する電力をどうするか結論が出せずにいるわけです。

私は、原発の地元住民理解を何とか得て、電力の安定供給のため最低限のそして、安全対策がしっかりとれた原発の稼働はやむなし、そして原発解体も含め、計画的なエネルギー転換を図るしかないと思います。

最後に、原発についての心配は国内だけではなくありません。お隣韓国の原発は稼働中20基、建設中7基、計画中4基。中国では内陸は別として、日本海沿いに稼働中が3基、建設中が3基、計画中が19基もあります。日本で原発が無くなっても、近隣の原発で事故があった場合は日本への放射能の影響は必至です。私には中国が特に心配です。事故の際真実を報道するとは思えません。



■ 足場の安全管理 ■

先日埼玉で足場が倒壊し、この春小学校入学予定の園児が亡くなるといういたましい事故が起きました。原因は部分足場で、10mという高さにもかかわらず、建物への繋がりをしっかり取っていなかったことと、強風にもかかわらず、養生ネットを張りっぱなしであった事のようにです。

この記事が掲載された後、当社でも足場の安全管理について、足場事故で最も事故の多い、落下・墜落事故と共に、今回の事故のように第三者災害につながる可能性のある足場の倒壊は絶対にあってはいけない事だと、朝礼で話をすると共に、安全委員会で再確認をしました。



感謝の年度末

「暑さ寒さも彼岸まで」と昔から言われていますが、どうも今年ばかりはこれが当てはまらないようです。雨の日が多く、晴れても気温が上がらず、風が冷たいので、春を感じる事ができません。春を感じるまでもう少し時間がかかりそうです。

さて、3月も後数日で終わります。昨年の4月今期のスタートは、あの震災の直後で、一体この1年はどうなってしまうのだろうか、不安がいっぱいのスタートで、今年度ほど先の見えない年はありませんでした。

特に計画停電や自粛による買い控えで、消費が冷え込む方向へ向かい、そして折角注文を頂いても、東北地方の部品製造会社が被災して組立が出来ず、製品がないということもありました。

ところが、ふたを開けてみるとどうでしょう。目標を下方修正したとはいえ、4月以降、産業資材の販売は好調で、毎月ほぼ予算に近い売上げを計上し続けました。さすがに、設備投資に関する建築工事関係は、お盆休みまで厳しい状況が続きましたが、徐々に注文も増え、途中、タイの洪水やヨーロッパの金融危機等もありましたが、何とかこの年度末を大過なく迎えることが出来ました。お客様に感謝。社員に感謝の1年でした。

代表取締役 服部敏一郎

チキリについて⑦

● 塗装工事 ●

現在当社では、建築全般の工事を行っていますが、中でも塗装工事の割合が大変高く、工事全般の半分近くになります。

元々、塗料販売をしていたこともあり、産業資材販売をしていたお客様から、ちょっとした塗装のお仕事を頂くようになり、塗装屋さん丸投げして請け負ったのが始まりです。(丸投げは建設業法条違反ですが、当時はそんなことも知らずに請けていました。)

工場関係のお客様が多かったこともあり、外壁塗装よりもまず床の塗装を材料メーカーさんとタイアップして拡販に努めました。現場の5S運動や静電気対策で工場の床を塗装するというニーズが出てきたことも幸いして、新規ユーザー開拓の先鋒となって多くのお客様を獲得してまいりました。

同時に外壁塗装の施工数も増える中、塗料の販売もしている当社としては、他社との差別化として、依然何回かご紹介させていただいた遮熱塗装の様な機能性塗料を使った塗装を武器に市場開拓してまいりました。

また、長い間法人のお客様中心だったのですが、新聞の折込みチラシを打ったりしながら、徐々に個人向けの戸建住宅にも進出し、今では年間数十棟の住宅の外壁塗装工事を請けております。



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。N

・ 株式会社チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/

なんだ・かんだ

◆ 中国人留学生 ◆

当社では昨年12月から、来年度の新卒学生を対象に募集活動をしています。合同企業ガイダンス、会社説明会、グループ面接、SPI試験を経て、現在最終面接という段階へ入っています。そんな中で、先日中国からの留学生の面接をして大変考えさせられてしまいました。

一人っ子の彼は、高校の時に将来のことを考えて、海外へ出て自分を試してみたいと思い、親を説得して日本へ出てきました。日本語もまだ余りわからない中、日商簿記3級と車の普通免許を取得。日本語で書かれた問題の意味を完璧に理解することが出来ない時期だったので、同じ問題を100回解いて、問題を暗記して合格したそうです。

家からの仕送りも、最初の年は授業料だけ出してもらったそうですが、翌年からは成績優秀者で授業料の減免もあって、親からの仕送りは「0」でやっているそうです。学校の単位も既にほとんど取得してしまい、卒論指導を残すのみ。卒業は確実だそうです。

アパートは先輩とシェアし、生活費と授業料を稼ぐ為に、午前中はハンパーショップで夕方からはレストランで働いています。テレビを見て日本語の勉強にもなるけれど、やはり実際に会話をすることが一番勉強になる。仕事をする事によって日本語の練習にもなると言っていました。漫画を見たり、雑誌を見たりする時間はもったいない。もっと勉強したいと・・・

一方、今どきの日本の大学生はどうでしょうか。こんなにまじめで、将来について考えているのでしょうか。

自分の学生時代を棚上げさせてもらいますが、私の息子を含め私の周りの大方の大学生(もちろん問題意識を持って行動している人はいますが)は、大学の授業はしっかり出ているようですが、休みの日はアルバイトもせずにゲームや漫画、録画しておいたアニメを見たりと、たまに出かける時はクラブの飲み会。知らない世界へ飛び込んだり、将来について考えたりするようなことはほとんどないように思います。親は口うるさく、テレビばかり見ているとか、ゲームはほどほどにしないかと注意しても馬耳東風。自分で問題意識がないからどうにもなりません。

この留学生の親は、はじめは反対していましたが、子供の自立のために今は賛成しているそうです。この辺の所も子離れができないモンスターペアレンツが多い日本とは違うところだと思います。

3年前にVOL.38に載せたデータですが、日中韓で2000人の学生の勉強時間(学校の授業・宿題・塾等を合わせた1日の平均時間)を調査した結果

	日本	韓国	中国
中学生	8.0時間	9.8時間	14.0時間
高校生	7.6時間	11.0時間	12.9時間

ということで、圧倒的に日本の学生の勉強時間は少ないのです。「ものづくり日本」「技術立国」というようによく言いますが、このままではそんなことを言われるのも今の内だけだと思います。数年後には取り返しのつかない位らしいの差がついてしまうでしょう。本人達の自覚、親の自覚、そして、政治の自覚そして変革が必要だと思います。



■ 会社組織変更 ■

新しい期を迎え、一部以下の通り組織変更をしました。

- ① 営業部で営業3課を新設。課長は、営業1課から小坂真弘が就任。ここ数年、営業成績が飛躍的に伸び、一人では回らなくなってきたので、二人体制とし、より一層のサービスの拡充を図る為。
- ② 建設1課の芦川吉治が、特販部へ移動。来年特販部の人員増を予定していましたが、早期の増員が必要になった為、ベテランの芦川をコンパート。
- ③ 新入社員として、川口真太郎が入社し、営業3課へ配属。一昨年から活動していた新卒採用で今期入社。期待の新人です。新課長・新入社員につきましては、来月以降ご挨拶させていただきます



やっと春がやってきました

気が付けば桜もいつの間にか散ってしまい、暖かい春の日差しが注ぎ、時には夏日になるような日も出てきました。それにしても今年は本当に春の訪れが遅かったように感じます。おまけに個人的には3月に入り目がかゆくなるなど、今まではなかった花粉症の症状が出てきてちょっとブルーな気分が今も続いています。

先日の新聞に「企業業績 今季回復へ」という記事が一面に大きく出ていました。東日本大震災とタイの洪水の打撃を克服し、来年の3月期について増益見通しを発表する企業が相次ぎ、上場企業の業績が回復に向かう傾向が鮮明になってきたということです。

リーマンショック以来厳しい経済状態が続いていましたが、久しぶりに我が国の経済状況は良い方向へ向かいそうな感じがします。リーマンショックの頃はマスコミがマイナスイメージを植え付ける様な報道をしていたので、消費者はもちろん経営者のマインドも萎えていた様に思います。この雰囲気というのがとても大切だと思います。景気が良くなると思えば、消費も増え、企業の設備投資意欲も上がるといえるものだと思います。目が少し位かゆくてもブルーになってはいけませんね。

代表取締役 服部 敏一郎

チキリについて⑧

● 建築工事 ●

前号で書いたように、産業資材販売をしていたお客様から、小さな塗装のお仕事を頂くようになったのをはじまりとして、建築工事を請け負うようになりました。

当初は500万円以上の請負工事などはなかったのですが、知らないとは怖いもので、建設業法もしっかり理解しない中で仕事を請けていた状態でした。だんだん請け負う金額も大きくなってきて、あわてて2級の施工管理技士の資格を取得し、県の建設業許可を得るなど、今から思えばかなり危なっかしいことをしてきたと思います。

その後、中途採用で建築工事の施工管理や営業の経験者を採用し、現在は二級建築士が3名、一級の建築施工管理技士が4名、2級が3名、その他管工事や造園の施工管理者数名と何とか建設業者としての体を整えることが出来ました。

建築工事を請け負うようになって、かれこれ25年経ちますが、今では工場建屋の保全工事、事務所の内・外装工事、駐車場や通路の舗装やエクステリア工事、住宅のリフォーム工事、そしてアパートやマンション等集合住宅の大規模改修工事と建築全般の工事を請け負うようになり、当社の売上の半分を占めるまでになっています。



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。N

・ 株式会社チキリ
静岡県駿東郡清水町卸団地 73
Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/

なんだ・かんだ

◆ エコカー ◆

今年の2月末、交差点を左折すると信号待ちで並んでいた車の間から軽自動車飛び出してきて、私の車の右前輪部分に衝突しました。タイヤはバーストしていましたが、何とかすぐ近くににあったドラックストアの駐車場へ退避。幸い体は何ともなかったのですが、車はそのままレッカーで修理工場へ運ばれてしまいました。

修理費は車両評価価格をオーバーしていたので、保険ではカバーできませんでした。丁度今年の秋に車検を機に買い替えようと思っていたので、結局保険で頂いた分を頭金にして車を買って替えることにしました。

私は車には無頓着な方なので、ここ数年は中古車に乗っていました。今回も中古を買おうと思っていたのですが、かねてからハイブリッド車もいいなと思っていたので、経費計算をしてみると、50万程度の2000CCクラスの車を買うのを考えると、ガソリン代やエコカー減税で7年程度で元が取れるということが分り、プリウスを新車で購入することにしました。

プリウスは2011年まで、国内年間新車販売台数3年連続トップ、月間販売台数も連続トップを続けています。また、昨年末発売されたやはりトヨタのアクアも今年に入って月間販売台数3位、ホンダのフィットも上位に入っていて、国内ではハイブリッド車が大変売れています。

プリウスは、ガソリンエンジンと電気モーターの2つの駆動システムをコンピュータで制御し、その走行モードは、

- 「パワーモード」(ガソリンエンジンのみで走行)
 - 「通常モード」(ガソリンエンジン・電気モーター併用)
 - 「エコモード」(電気からガソリンへの切り替えのタイミングが遅くなる)
 - 「EVモード」(電気モーターのみ使用、最高2km程度走行可)
- の4つのモードに分かれています。

私は、普段は「エコモード」で走っているのですが、発車時に普通にアクセルを踏み込んでいくと20km/h程度まで、電気モーターで走行し、20km/hを超えるとガソリンに切り替わります。ただしこのモードだと、信号待ちから発車する際、前の車にだいぶ間を空けられてしまいます。

通常市内走行で、燃費は、20~24km/L。高速道路等長距離走行で26km/Lくらいでしょうか。更にハイブリッドインジケーターとにらめっこで、できるだけガソリンを使わないように最高速度80km/hくらいで走行すると30km/L近い燃料消費となります。実に沼津~東京間120kmをガソリン4L程度で行くことができる計算になります。

今まで乗っていた車が市内走行で7km/L程度でしたから、リッター当たり3倍以上走ります。ただし、条件が違います。それは走り方が全く違うということです。周りの迷惑も顧みず、急発進、急ハンドル、急ブレーキは一切せず、常に、インパネに表示される燃費表示を気にしながら、エコ運転に徹した走りをするようになりました。「走りが変わる。」これが、ハイブリッド車の燃費が良い一番大きな要因だと私は思います。

日産では電気自動車、マツダからもガソリン車ながら超低燃費車が出ています。この様に技術革新により、CO2排出を抑えた環境にやさしい車が増え、地球環境問題が解決の方向へ向かう。素晴らしいことです。これからは断然エコカーですね。



■ 暑さ対策 ■

国内の原発が昨年5月に浜岡原発が停止して以来、次々に定期検査後再稼働できずに停止し、遂に今月初めに北海道の泊原発を最後にすべて停止してしまいました。特に関西電力ではピーク時の電力不足が心配されています。

昨年東京電力管内では、一時計画停電も実施され、その後電力消費に規制がかり、各企業が休日稼働のシフト制を引く等、電気使用量削減に努力しました。

我々のような販売や工事を生業としている会社ではそれほど大きな節電をする手段がありません。最大の電気削減のターゲットはエアコンです。

今年は例年同様のクールビズに加えて、窓に網戸を取り付けて少しでもエアコンの使用時間を削減しようと考えています。今年も、ノーネクタイ・ノージャケットご理解願います。



金環日食

風薫る五月、竜巻を伴うような異常な日もありませんでしたが、今月はおおむね暖かく穏やかな日が続きました。皆様におかれましてはつつがなくお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、1000年ぶりの日本横断皆既日食、皆様はご覧になることができましたか？我が家では一家四人が別々の場所での世紀の天体ショーを見ることになりました。私は静岡の会社で、妻は横浜で、長男は東京お台場で、次男は東京田町で。結果私だけがクライマックスの金環食を見ることができませんでした。オマケに長男はフジテレビの朝の番組「目ざましテレビ」にちやっかり映ってしまいました。普段のおこないでしょうか？

次男は写真部に所属していて、学校の屋上で太陽と月が重なり、リング状となった金環食をきつちりとカメラに収めて帰ってきたので、私も連続写真の映像では見ることができたのですが、生で見た世紀の天体ショーは感動ものだったと、三人が興奮して話をするのでも悔しい思いをしました。次の皆既日食は、今年の十一月にオーストラリアで見られますが、ちよつと無理ですね。残念。

代表取締役 服部 肇一郎

新 入 社 員

● 川口真太郎 ●

私は今年4月1日より入社いたしました川口真太郎と申します。配属は営業部3課となります。22歳と若輩者ですが現在妻と1歳4カ月になる長女(心夢“みゆ”)と3人で仲良く生活しています。今月5月には第2子(次女)が産まれる予定で楽しみです。子供の成長とはとても早いものでついこの間産まれたと思えば、今では喜怒哀楽激しく走りまわり追いかけるのが大変です。しかし、すくすく成長してくれることは大変嬉しいことなのですが、昔の写真などを見ていてこの時の心夢は2度と見られないと考えるとさみしくも思うようになりました。我が子はとてもかわいいです。笑顔で仕事の疲れも一瞬にしてなくなります。休日の家族dayが待ち遠しく、日々の娘の成長が私の1番の楽しみになっています。

私の自己紹介はこの位にして仕事についてお話ししたいと思います。私は営業がメインになります。今はまだ先輩社員にくっついて勉強中ですので皆様にお会いした際、御迷惑をかけることはないよう一生懸命やっていますので何卒宜しくお願いいたします。部署としては新設の営業3課ということで、小坂課長という素晴らしい上司の元勉強させてもらっています。お客様が満足できるような商品を提供し、一人前の営業マンとなれるよう家族のため、無我夢中で仕事に取り組んでいくので御指導の程よろしくお願いたします



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思えます。次回からの発送を中止させていただきます。N

なんだ・かんだ

◆ 何のために働くのか ◆

又書籍の紹介をしたいと思います。著者は北尾吉孝氏、出版社は致知出版社です。

著者の北尾吉孝氏は、当初ソフトバンクグループから出発し、現在は独立した、SBIホールディングスのCEO。ライブドア事件の時にホワイトナイトとしてTVへ良く出ていた方です。40歳で野村証券の部長になり、将来を嘱望されていた中で、ソフトバンクの孫正義氏にスカウトされ懐刀として活躍するも、独立し現在に至っています。

人は何のために働くのか?と問われたときに何と答えるのでしょうか。私自身、今までこの問いに対して真剣に考えたことはありませんでした。家族を養うため。生活するための糧を得るため。遊ぶ資金を貯めるため。偉く成るため。等色々な意見が出ると思いますが、もっと精神的な部分で働く意義を考えさせられました。

「仕事とは天命に従って行くもの。」「もし本気で天職を見つけたという気持ちがあるのなら、まずは与えられた仕事を素直に受け入れることです。そして、熱意と強い意志を持って、一心不乱にそれを続けていく覚悟が必要」と書かれています。

「天命」という言葉。ひとかどの方はこの天命を聞き、この目的に向かいひたすら努力する。孔子は50歳で天命を知り、松下幸之助氏も天命を知り、人間の豊かな暮らしの為に努力しました。

この天命は知りたくてもなかなか知る事が出来ません。著書では天命を知る為には、ひたすら現在の仕事に精を出し努力することだと述べています。そして、「人事を尽くして天命を待つ」

天命を見いだせなくとも、「働くことが人間性を深め、人格を高くする。働くことは人間を磨くこと、魂を磨くことだ。」加えて、「一生懸命働けば、その見返りとして人間的に成長できるのです。これこそ仕事の対価です。それと共に、仕事にはもう一つの対価があります。それは「ご縁」というものです。」

更に稲盛和夫(京セラ会長)の言葉を引用して、仕事はただ一生懸命にやればよいというわけではなく、正しいことをやらなければ物事は決して成功しないという人生の方程式を表しています。「考え方×能力×熱意=人生・仕事の結果。」いくら能力(+)があっても、一生懸命熱意(+)を込めて仕事をして、考え方が間違っただけではだめなのです。例えばライブドアの様に儲け至上主義に走ったりオウム真理教の様な行動に走ることは、考え方が正しくない「マイナス(-)」なのです。考え方がマイナスだと、方程式は3つの変数の掛け算なので、導き出された答えは、絶対数が大きくなっても、マイナスの値になってしまうということです。

この様に論語の教えや故人の言葉を引用しながら、「働く目的をどこに求めるのか。」「仕事を成功に導く心の持ち方。」「仕事の達人になるための勉強法。」「よりよく生きるためにすべきこと。」を教えてください。若い方には是非読んでもらいたい1冊だと思います。

■ 安全大会 ■

今月の26日に、37社、38名の協力業者様にご参加を頂き、当社の安全大会を開催いたしました。大会では、静岡県危機管理課の森井様に東海地震に際して、企業の対応についてご講演を頂き、その後足場の安全管理についてビデオを見て、「企業の危機管理」と「安全」に対し再確認を致しました。

一昨年は、怪我と火事(ボヤ)の事故があり、昨年1年は是非とも「事故0」をと願っていましたが、なんとか目標達成することが出来ました。ここで、気を緩めることなく、本年度も「事故0」を継続達成すべく、気を引き締めて行きたいと思っております。

梅雨入りして

梅雨入りし、大きな台風が猛威をふるいながら日本列島を駆け抜けて行きましたが、今年はいよいよ梅雨らしい日々が続く、雨が降る日は庭の紫陽花が美しく濡れています。皆様におかれましてはつつがなくお過ごしのこととお喜び申し上げます。

早いもので、第一四半期が終わろうとしています。日本経済は、車の業界の好調が続いているようです。ギリシャ・スペインを中心とした欧州の財政不安からの、円高・株安。そして消費税導入等、不安要素はありますが、大過なく四半期を越してゆきます。

昨年の今頃は、原発事故により電気の供給が不足し、節電が緊急かつ重要な課題となり、電力使用量削減に罰金まで掛けられるという事態になりました。そんな中当社では日々の生産に関する製品は売れていましたが、建築関係と設備投資に関するものは、省エネ関連以外は殆ど発注がないという状態でした。「今年はどうなってしまうだろう。」と、とても不安な日々だったのを覚えています。

今年はどういうと、例年並みのスタートを切れたようです。このまま平穩に進んでくれればと切に願っています。

代表取締役 服部 敏一郎

新 課 長

● 小坂真弘 ●

お客様には、日頃ご愛用いただきまして、誠に有り難うございます。今年度から、営業部・営業三課の課長を拝命致しました小坂真弘と申します。入社してから早いもので10数年がたちました。私は、元々は鋼索製品をメイン商品として販売しておりましたが、時代の流れと共に、様々な商品を取り扱いさせていただくようになりました。私達のお客様が、製品・サービスに関して、常日頃、改善・改良の努力を怠らず、日々努力に邁進しており、そのお客様のご要望にお応えしなければならない我々も、結果として業種業態を変化せざるを得ないのだと私は感じております。

昨今では、円高などの影響による、国内の空洞化に伴い、海外との競争に立ち向かっているユーザー様が多いと思われれます。このような状況において、すぐに効く特効薬は持ち合わせておりませんが、日々お客様からの声をお聞きし、少しでもお客様の目線にあった御提案が出来るように心がけております。

また、我々営業部員におきましても、知識・サービスの向上の為に、メーカーの社内講習会なども開いて勉強しております。まだまだ、至らない点が、多々あるとは思いますが、お客様に満足していただけますよう日々精進して参りますので、今後とも宜しく御願ひ申し上げます。



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。N

なんだ・かんだ

◆ 就職難時代 ◆

若者の就職難が世界的な問題になっています。特に若年層(15~24歳)の失業率が深刻な状況で、日本では8.2%、アメリカでは16.4%。そして輪をかけてひどいのがヨーロッパです。景気好調のドイツ:7.9%・フランス:21.8%・イギリス:21.9%。スペインとギリシャに至っては52.1%と何と二人に一人が失業している計算になります。EU全体でも22.7%にもなるそうですから深刻です。

経済好調のお隣の国韓国は、政府発表では7.6%(15~29歳)ですが、実際は17%近いという統計も出ています。韓国は先進国でも若年層における大卒者率が一番多く、受験戦争も大変な国で有名です。家計の教育費に占める割合は日本の3倍を超え、教育のために引越したり、英語の勉強のために海外へ母子で留学し、夫は国内で一人で黙々と働くということも稀ではないと聞きます。

そして、就活学生のほとんどが「サムスン」を筆頭とした大企業への入社を目指しているようですが、実際に大企業に採用される数は、全採用数の1割程度の狭き門です。「人生の成功=大企業への入社」という画一的な価値観が根強いお国柄です。

さて、日本の8.2%という数字は、20年前と比べると2倍近い数字になるようで、また全世代の失業率の4.5%も大きく上回ります。学校を卒業した人に限ると10人に1人が失業し、4人に1人が職はあっても非正規のパートや派遣社員だそうです。

「博士漂流時代」という本が東大の生協の本屋さんの入口の一番売れる書籍のコーナーに山積みされているそうです。

内容は、【ポストクを経験した博士号取得者の行き先として考えられる大学・研究所の定員は増えていない上、企業等の博士号取得者採用数が極小化の一途をたどっている。現実には、ポストクや博士の就職難。年を重ねた博士号取得者が毎年大量に溢れ、高学歴ワーキングプアともいわれる。一方で将来は科学技術を担う人材が不足するという矛盾をどう解決していくのか。日本にとって、頭脳流出となるが、海外へ職を求める。または、新たな行く先は脱アカデミック(学術・学究)。研究を辞めて、金融やコンサルタント等の道へ進む。】

日本も韓国も、「末は博士か、大臣か」と期待され一生懸命勉強しても報われない時代なんですね。寂しく悲しい時代です。

何が幸せか、何が成功かを考え直す必要があるのかもかもしれません。ブータンの様にGDPではなく、GNH(国民総幸福度)を指標にすべきなのでしょうか。しかし、日本は資本主義経済にどっぷり。今更急に方向転換できません。日本の若者、そして日本の将来が不安です。

先月号で、「何のために働くのか」その答えを見出すには、与えられた仕事を素直に受け入れること。そして、熱意と強い意志を持って、一心不乱に仕事を続けていくこと。という話を書きましたが、働けないことにはどうにもなりません。

私の子供も来年は大学3年生。渦中の人となります。



■ 夏期休暇 ■

夏期休暇: 8月12日(日)~8月15日(水)まで4日間を夏期休暇とし、会社としてお休みを頂きます。尚、11日(土)と16日(木)は、会社は営業をしますが、社員は交代で半数がお休みさせていただきます

各メーカーの工場の夏休みも様々です。お客様の生産に支障を来さぬように対応していくつもりですが、万一の場合もごさいますので、直接生産に関わる製品につきましては、生産計画をご確認の上、弊社担当とお話ししていただいで、対応をお願い申し上げます。

ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒よろしくお願い申し上げます



梅雨明けして

今年も異常気象が続きます。西日本、特に九州では梅雨の間に豪雨が続き、年の平均降水量の倍近い雨が降ったようです。12日からの九州北部は豪雨で、各地で河川の氾濫や土砂崩れなどの被害が続く。熊本、大分、福岡の3県では特に大変だったようです。更にお隣の中国でも長江で、世界最大級の三峡ダムが完成して以来最大規模の洪水が発生しトヨタなど物流に影響があったという事です。

ここ数年当地域でも、台風や大型低気圧の通過後に、屋根の破損や雨漏りに対する補修で大変多くのお問い合わせを頂きます。このほとんどが損害保険対応となるのですが、これがまたやっかいで、お客様は早くやりたい。でも保険の審査が下りなければ金額が確定しない。など、トラブルの元にもなっています。いずれにしても、災害の仕事ばかりではつまらないですよ。お客様はやりたくてやるわけではないので、仕事に対する思いが違います。「仕方がないからやる」のですから。そんな中梅雨が明ける頃から、ありがたいことに個人住宅のリフォームの受注が続いています。ご用命いただきました。すべての工事において、お客様の期待を上回る、満足のいく施工に努めたいと思います。

代表取締役 服部 肇 一郎

チキリについて⑨

● 切削剤 ●

塗装の一連の工程の中で「洗浄」という工程があります。被塗物に油や異物が付着したままだと塗料が密着しないため、塗装前に「洗浄」をします。当社も塗料販売をしている中で、この「洗浄剤」を扱っているわけですが、この洗浄剤メーカーで、製品ラインナップとして「切削剤」を製造している会社が多いのです。油を使って金属加工をした後に塗装をするので、加工後に付着した自社の切削剤を洗い流す必要がある為の様です。

こんな経緯から当社でも20年ほど前から「切削剤」を販売するようになりました。

切削剤は金属を加工する時に、刃物と加工物との間に発生する熱を冷まし、加工の精度を上げたり、刃物のもち(耐久性)を長くするために使用されます。古くは油が使われていましたが、最近は作業環境の改善や安全性(火災)の観点から、水溶性の切削剤が主流となってきています。

販売量が増えたのは、ここ7~8年。「株式会社ネオス」さんというメーカーさんの担当者が、元気でやる気のある優秀な方で、当社の営業マンと力を合わせ、新しいお客様を次々と開拓し売上を伸ばしていきました。やはりモノを売るためには、メーカーさんの絶大なる協力が不可欠です。

商売は出会いと、タイミングですね。



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思えます。次回からの発送を中止させていただきます。N

・ 株式会社チキリ
静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/

なんだ・かんだ

◆ 被災地を訪問して ◆

8月19日の日曜日に家族で、陸前高田・大船渡へ日帰りで行って参りました。東北のバス会社が企画しているバスツアーで、現地ボランティアの方にガイドをしていただけるツアーでした。

昨年来何度が被災地に行く話はありませんでしたが、その都度予定が合わず、行くのは初めてでした。今回は学校が夏休みでもあったので、子供に災害の状況を見せなければという思いもあり日帰りという強行軍でしたが、被災地を訪問してまいりました。

一ノ関駅を朝出発し、陸前高田、大船渡を回り、到着は盛岡というツアーです。一ノ関の駅を出て、田園風景の中を1時間半ほどバスに揺られていくと、プレハブで作られた陸前高田の市役所に到着。この市役所は震災前は海沿いにあったのですが、被災後に山間に入った場所に建てられました。日曜日でしたが、市役所は開いていて、玄関には各地から寄せられた応援のメッセージや千羽鶴等が飾られていました。

市役所を出発すると、眼下に陸前高田の街が見えてきました。一見今まで見てきたような田園風景に見えたのですが、そこは、震災前は陸前高田の市内で、JR東日本の大船渡線が走る住宅や商店街が立ち並んでいた市街地だったところでした。今は草が生えているので、遠目には田んぼが畑に見えるのですが、近くへ行くと、一面草の中に家の基礎だけ残った場所だとか、流されずに残った鉄筋コンクリートの大きな建物が、そのまま窓がなく、室内にがれきを残したまま立っていたり、そこかしこに処分できないがれきの山が残った状況でした。有名な「奇跡の1本松」が河口付近に立ち、河口から見える川には、橋が2本流され橋脚だけが残されたままたずみ、いくつかの堤防の決壊跡がそのまま残り、復興はまだまだという感じでした。

東日本大震災では、地震の規模はマグニチュード9.0という大変大きなものでした。陸前高田では震度は測れなかったようですが、隣接する大船渡や一ノ関では6弱ということで、同市の発表による災害状況によれば、震度6弱とされています。この地震が引き起こした津波によって市中心部は市庁舎もろとも壊滅し、市の全世帯中の7割以上が被害を受けました。それは、三陸沖の入り組んだリアス海岸の地形から、陸前高田は、北から南へ湾が口を開け、震源地(津波の発生地から)真っすぐ津波を受け入れるような地形であったためということです。

震災前の人口は、24,246人。今年8月11日付で震災で亡くなった方は、1,555人、さらに行方不明者は223人ということです。この内の誰が地震の起きる前にこの様な事態を想像したでしょう。人間一生1回限りです。いつ何が起こるかわかりません。そこで、毎日へらへらとおもしろ楽しく生きるか。大変だけれども与えられた人生(自分で選んだ人生)を悔いなく一生懸命に生きるか。出来れば一生懸命生きて、それが、やりがいがあり面白く楽しい人生であればと思います。



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。N

株式会社チキリ
静岡県駿東郡清水町卸団地 73
Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL <http://www.chikiri.com/>

残暑お見舞い申し上げます

立秋を過ぎ、そして今月二十三日は二十四節気の「処暑」。暑さが収まる頃という意味ですが、暦とおりになるのは北海道のみ。その他の地域ではいやになるほど暑い日が続きます。そして、少なくとも今月いっぱい、厳しい暑さが続きそうです。

今月の十八日の土曜日に対外的には会社を休みとして、社内研修を行いました。内容は今更ながらの「ビジネススマナー研修」です。ビジネススマナーがなぜ大切か、そしてお辞儀の仕方から名刺の交換、電話応対まで新人社員研修のような内容です。四月に入社した新入社員から定年をして継続雇用の社員まで全員で受講しました。今更ということもありましたが、受けてみると改めて今まで当たり前のことができていなかったことを気づかされました。「マナーの心とは、相手を主体として考えた、行動や言葉」。この一言に尽きます。この研修により少しでも当社のお客様への対応が良くなることを願っています。

暑い日が続きます。皆様におかれましては、体調管理、特に熱中症にはくれぐれもお気を付けて、この異常な暑さを乗り切ってください。

代表取締役 服部 敏一郎

退職のご挨拶 “建設部部长 中野 充”

この度8月31日をもって退職いたします。在任中は公私にわたり温かいご指導、ご支援を賜りましたこと、心から感謝し厚くお礼申し上げます。

昨年3月に手術を致しました持病の腰痛がここにきて再発し業務遂行も辛くなり思い切って療養に専念することにいたしました。期の途中での退職で多くの方々にご迷惑をお掛けいたしますが、後任者がつつがなく引き継いでくれますので心強く安心しております。後任者には私同様のご厚情をお願い申し上げます。

昭和42年に入社し人生の半分以上の45年間の会社人生でした。入社当時、会社は沼津市内にあり店の入口にワイヤロープが所狭しと並んでいました。当時は船具課、塗料課、鋼索課、機工課の4部門があり、私は機工課に配属され東名高速へのガードケーブル納入が初仕事でした。ガードレールや交通安全施設の営業で当時は高度成長時で仕事も相当忙しかったことを記憶しています。

昭和46年に現在の清水町卸団地に本社事務所が移転。この頃は仕入担当として全社の取扱商品を覚え、価格折衝の勉強をしました。

その後、組織も変わり営業部の一員として塗料、ワイヤロープなどを取扱いしながら、お客様である製造業の現場に出入りし自動化、省力化装置の提案をするようになりました。

昭和57年には服部製作所の設立で工場長としてワイヤハーネスの製造も行いました。

平成に入り建設部に所属し土木からリフォームまで多岐に渡る営業を行い、特に遮熱塗料は平成9年から他社に先駆けて取扱いお客様に省エネ対策をご提案させていただきました。

本当に色々な部門を経験させて貰い、高度成長期、バブル期、低成長時代と、景気の荒波の中で充実した仕事人生だったと思います。

入社日数が日一日とカウントダウンされていくに従ってもっと感傷的になるのかと思っておりましたが逆にサバサバとした気分でも自分でも不思議な気持ちです。また、退社通知をした皆様から温かいお見舞いの言葉や励ましの言葉を頂き、改めて多くの皆様にお世話になっていたことを再認識でき感謝でいっぱいです。

この不束者を長い間可愛がっていただき誠に有難うございました。末筆ながら皆様のご健康と益々のご繁栄をお祈り申し上げます。退職のご挨拶とさせていただきます。



なんだ・かんだ

◆ LED照明 ◆

3.11以降、というよりも原発の事故以降、安定的な電力供給が約束されない状況の中、企業のみならず、一般家庭においても。「省エネ」がより一層重要な課題となっています。そして、追い打ちをかけるように今年は、電気代の値上げが行われ、大量に電気を使う企業では、収益を圧迫しかねない状況になっています。

これまで当社では省エネ商品として、「遮熱塗装」「窓用の遮熱コーティング」「水銀灯代替品のエネブライト」等のご提案をしていますが、遅まきながらここに「LED照明」を加えることになりました。

まずは、蛍光灯代替のLEDランプを中心にその後、工場や倉庫などに使われる水銀灯(エネブライトと同じ市場)の代替製品を販売していこうと考えています。

そして、その効果を実体験するために、当社1階事務所の半分に、明るさや、色目の違う以下の4種類のLEDを入れることとしました

	色温度	全光束	演色	消費電力	入力電圧
①	6500 K	1800 lm	80	22w	100V
②	5700 K	1900 lm	80	25w	100~200V
③	5000 K	2000 lm	85	20w	100~200V
④	5000 K	2000 lm	80	20w	100~200V

色温度：値が大きいほど白く、小さいほど赤みがかかる。

全光束：照明器具の明るさの尺度。単位はルーメン

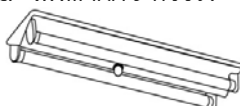
演色：太陽光の元で見えるモノの見え方を100としたときの数値100に近いほど自然の色に近く見え、80以上が推奨される。

当社事務所への設置工事に際し、いくつかのアクシデントがありました。一つは、電灯電源が200Vであったこと。これにより①の100V専用タイプで色味が一番白いタイプのLEDは除外されてしまいました。電灯電源は当然100Vだという先入観が原因でした。事務所など蛍光灯の本数が多い部屋では200Vが使用されることが多いということです。

二つ目は、当社の器具は大変古く、LEDを器具に取り付ける部分の口金の向きが縦1列の固定であったことです。LEDは上部の約半分が熱を逃がすためのヒートシンクになっているので、蛍光灯と違い光は全方向を照らしません。従って、下方を照らすべきものが側面しか照らさない状態となり、結局器具交換となりました。これはLED側で口金が回転するタイプがあるので、事前に分かっていたら問題なかったのですが、下調べが甘かったということです。

取り付けてみると、ランプの光を直接見ると、蛍光灯のような柔らかな光ではありませんが、直接見なければ、気になりません。また、肝心の蛍光灯と比べた机上での照度も問題なく、部屋全体の明るさも蛍光灯よりもむしろ明るくなったように感じます。

蛍光灯に比べLED照明は、長所としては、寿命で約5倍。消費電力で約半分になります。但し、インバータータイプの蛍光灯と比べと省エネ効果は半減されます。また、安定器を



■ ビジネスマナー研修を実施しました ■

8月18日お盆休みの後の土曜日、対外的には会社を休みとして「ビジネスマナー」の社内研修を実施いたしました。内容は、○ビジネスマナーの意義と必要性、○クレーム対応、○電話対応。と今更?というような内容です。

今年入社の新入社員から60歳を過ぎた社員まで全社員で受講したのですが、「今更マナーなんて」という態度の社員がいるかと思ったのですが、皆、積極的に討論し、メモを取る等真剣に受講していたのがとても印象的でした。

そして、「マナーの心とは、自分主体ではなく、相手を主に考えた行動や言葉」であることを学びました。

セミナーで学んだことを、その場だけの意識の高揚に終わらせないようにしていきたいと思えます。



やっと秋めいてまいりました

暑さ寒さも彼岸まで。今年の夏はほんとうに暑い夏でしたが、ここに来てやっと涼しくなってきました。それも夜は相当冷え込みます。涼しくなってきたのは良いのですが、今度は台風が続き、18号は日本をかすめていききましたが、今後大型の17号の動きが気になります。暑さ寒さも、雨の量も、ほどほどというわけにはいかないものではないでしょうか？

さて、9月で半期が終わります。この前半は、昨年からの勢いで何とか乗り切っていました。例年、当社では前期よりも後期の方が売り上げが多くなります。特に年度末の売上はその他の月に比べ大きくなる傾向にあるので、このまま前期の勢いで行けば今年もなんとか乗り切ることが出来そうです。

しかし、いつの時代でも順風満帆というわけではなく、勢いを阻害する要因は常に存在します。今は、欧州の経済危機、中国の減速に加え、尖閣諸島等の領土問題という余分なモノまで浮上しています。

そんな逆風をもととせず、10月以後の後半も、社員一同一丸となつて、攻めの営業で期末の3月末まで頑張っていきますので、宜しくお願い申し上げます。

代表取締役 服部 敏一郎

チキリについて⑨

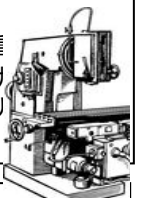
● 装置・設備の設計製作 ●

創業当時船具販売を主にしていた時代から、昭和50年代中ごろにかけて、営業部では、主に製造工場で使用される機械や工具そして、建築・土木の現場で使われる機器や資材で、メーカーさんが作る、塗料・ワイヤロープ・機械工具を中心としたいわゆる既製品(一部ワイヤロープについては社内で加工を施しています。)を、販売していましたが、30年ほど前から、工場の設備機械の一部を、お客様の希望の仕様に従って設計から製作までできるようになりました。

最初は塗装に係る設備を設置工事も含めて受注していました。そして、塗装に関係のない設備機械の特注品を請け、メーカーで設計から作ることから始まり、その後、プレスやコンベア、加工機そして、特殊な検査機器等単品の機械を請けて、設計屋さんで設計してもらった図面を基に社内でも組み立てをして搬入・設置することまでできるようになりました。

今では社内での組み立てはすることはなくなりましたが、お客様の要望する仕様を基に、メーカーに委託して専用機を作ることにはしています。

設備機器は、納入後のメンテナンス体制が大変重要です。納めた製品にトラブルがあり、放っておけば、お客様の生産がストップしてしまうこともあります。大変責任ある仕事です。



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思えます。次回からの発送を中止させて頂きます。N

なんだ・かんだ

◆ 発見の10の項目 ◆

皆様ご存知だと思いますが、日経新聞の最終面に掲載されている「私の履歴書」というコラムがあり、政治、経済、科学、芸能他あらゆる部門で成功した方の自叙伝が書かれています。非常に感銘を受けることの多いコラムで、今月はノーベル化学賞を受賞した根岸英一教授が著者です。このコラムで根岸教授がかねてから唱えている「発見の10の項目」に感銘を受けたので、一部新聞から抜粋してご紹介いたします。

発見の大前提には「何が欲しいか」という①願望と「何を必要とするか」という②ニーズがある。そしてそれを目指す③作戦あるいは計画を立てなければいけない。

発見に向けて最も大切な項目は、ブラウン教授(根岸教授が帝人を退職してパデュー大学博士研究員となったときの指導教授(1979年ノーベル化学賞受賞))に学んだ④系統だった探索だ。先生の口癖は「大きな樫(かし)の木も小さなドングリから」。新たな研究の兆しを見た時、それをどうやって大きく広げていくかを、論理的で綿密に考えていた。実験も勘を頼りにするようなことはなく、系統的・網羅的な方法で追究していた。2人の研究者が同じ実験をしたのに違う結果が出たり、1人で同じ実験を繰り返して異なる結果が出たりした場合、ブラウン先生は「何が起きているかを正確に調べることが一番大切だ」と強調し「パラレル実験」を勧めた。これは結果が確定している実験と一つだけ条件を変えて行う実験のことだ。一見、手間がかかり遠回りしているようだが、実はこれが一番早い。新分野の開拓は、白い大きな紙に地図を書き込む作業に似ている。新たに判明した知識を書き加えていく際、失敗も重要な情報だ。そこが荒野だと分かれば地図の精度も高まる。ブラウン先生の系統的・網羅的な探索手法は、その作業に大いに役立つ。

ただしこれを進めるためには、知性的な側面から3つの項目が欠かせない。⑤豊富な知識と⑥豊富なアイデア、そして⑦正確な判断だ。アイデアは計画の実現のために特に重要だと考えている。少なくとも5~10個、望ましくは20~30個のアイデアを持ち、最良と思われるものを検討すれば、よい結果に結びつく確率は高くなるはずだ。知性面以外にも必要な条件が2つある。探索に向けた⑧意思力あるいは意欲と、探索をあきらめない⑨不屈の行動力だ。

実際に実験を始めると、上手く行く事は殆どない。では何回失敗を続けられるのか。私は思ったような結果が1ヵ月出なければ、一目糊上げする方針を決めている。別の失敗した実験がだんだん客観的にとらえられ別々のアイデアが浮かび、再挑戦する発見の条件の10:「イビティ」だ。この中でも重要視されて置いた。多くの場イビティがなくとも発見は出来るはずだ。



■ 清水町と災害時応援協定を締結 ■

10月18日、当社の所在地である駿東郡清水町と、大規模災害時に町の復旧活動等に協力する「災害時応援協定」を結びました。清水町役場の会議室で、町長・副町長御列席の中、当社の常時在庫品である、ワイヤロープ・合繊ロープ・ウインチその他重量物を動かしたり、固定したりする為に使う資材、また、車両の提供を、災害時の復旧活動において提供するという内容の契約書に、町長と署名捺印し調印式を行いました。協定を締結したのは、当社で32社となるそうです。協定は締結いたしました。当社の資材が役立つ状態は、それこそ、大変な事態になっているわけですから。協定内容が実際に執行されるような事態にならないようと考えています。



ちょっと秋めいてまいりました

風間は少し汗ばむくらい気温が上がりますが、朝晩はかなり冷え込み、富士山も白いものがちらほら見えるようになって参りました。二十四節気の一つで、露が冷気によって霜となって降り始める頃を霜降(そうじよう)と言っています。今年は10月23日で、この日から立冬までの間に吹く寒い北風を「木枯らし」と呼び、楓や蔦が紅葉し始めるんだそうです。秋も深まり、童謡「もみじ」♪秋の夕日に照る山もみじ♪なんて、ちょっと歌いだしたくなるような感じですね。そして秋は、食欲の秋、読書の秋、運動の秋、何をやるにも良い季節です。来月の3日に沼津を流れる狩野川で、「ラブリバー狩野川」というイベントが開かれます。このイベントの一つに、一般市民から漕ぎ手を募り、市民ボート大会が企画されました。高校時代ボート部だった私は、週末この運営のお手伝いをしていのですが、何十年かぶりに、ボートに乗り川面に漕ぎ出すと、とても気持ちが良い、更に、先輩から命令され、何の責任も無く動き回っているのがとても心地よくて、時計が一気に逆回りして学生時代に戻った感じがします。今秋は、地域振興も兼ねて、スポーツの秋堪能したいと思います。

代表取締役 服部 徹一郎

チキリについて⑩

● 失敗した事業 ●

30年ほど前に製造業に進出しようとした事がありました。当社のお客様で車のワイヤーハーネス(車内配線の束。電源供給や信号通信に用いられる複数の電線を束にして集合部品としたもの)を作っている会社があり、お取引をさせて頂く中で、当社でワイヤーハーネスの組立をする事になりました。

沼津市の我入道に当社の倉庫があり、この倉庫をワイヤーハーネスの組立工場に改修して事業を始めました。名前は「株式会社服部製作所」当社から3人が出向し、パートの女性を募集して事業はスタートしました。

当初慣れない仕事で、3人は毎晩遅くまで働いて、何とか事業を軌道に乗せようと頑張りましたが、なかなか軌道になりませんでした。2年目に入っても厳しい状況が続き、その内、1人が結核に罹り入院。又一人も過労で倒れてしまい、事業継続が出来ない状態になってしまいました。結局この事業は、創業2年で頓挫し、やむなく廃業することとなりました。

当社88年の歴史の中で、様々な新規事業に進出し、成功と失敗を繰り返してまいりましたが、失敗の中でもこの事業は特出すべきものです。

しかし、現在の当社があるのは、この様な新しい事への挑戦があったからこそだと思います。

本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思えます。次回からの発送を中止させて頂きます。N

なんだ・かんだ

◆ 顧客の信頼を価値取る18の法則(山田隆志著) ◆

3年ほど前に読んだ本ですが、私自身日々様々な課題に直面する中、改めて考えさせられる内容なのでご紹介いたします。

キーワードは、「アドボカシーマーケティング」→顧客側の立場で物事を考え実行し、顧客にファンになってもらい、顧客から「支援」「擁護」「代弁」される企業になる為の活動。現代は企業よりも個人が力を持つ時代、企業は顧客にパワーを与え支援し、信頼される存在になる必要がある。その為の18の法則をご紹介します。

1. 立場の法則 企業の視点ではなく、お役様の視点に立ち考える。
2. 創造の法則 顧客創造の源泉となるイノベーションの創出は、顧客のライフスタイルから問題点を理解し、解決策を導き出す。見るべきはライバルではなく顧客。
3. マーケティングの法則 売ることを目的とせず、支持されること(アドボカシー)を企業哲学として全部門へ浸透させる。
4. ロイヤリティの法則 信頼がロイヤリティを生む。見込み客→顧客→得意客(ピート)→支持者(ロイヤリティ)→擁護者(アドボケート)
5. 透明性の法則 欠点を含めありのままを伝える
6. 質の法則 どこにも負けない相対的な品質が基本。自社の提供できるベストよりも、顧客ニーズに対してベストのものを提供する。
7. サービスの法則 顧客の生活全体を把握し、どの様な提案が出来るか考え、顧客にとってプラスにならないものは売らない。
8. 包括性の法則 モノを売るだけでなく、顧客との全ての接点において「一貫性」のあるサービスを提供し、顧客の信頼を得る為に努力する
9. 共有の法則 顧客と一緒に価値を作る。
10. 時間の法則 目先の利益を見ず顧客の利益を優先し、長期的な信頼構築を優先する→結果的に何十倍もの大きなリターンをもたらす。
11. 誠の法則 「誠実」と「献身」をモットーに、どんな時でも顧客利益を優先する。出来ない部分を明確にして出来る範囲で徹底して顧客満足を目指す企業=約束を守る企業になる。
12. GIVEの法則 最高のアドバイザーになる
13. 主体性の法則 任せることで現場は考える。やり方を教えず、何をすべきかを教える。
14. ブランドの法則 約束→期待→満足→感動→感謝→ブランド。従業員は直接顧客接点。従業員の対応と質により、顧客は企業や商品ブランドを心の中に形成していく
15. ITの法則 ITが人の力を最大化させる
16. バランスの法則 古い「売るマーケティング」と、どう使い分けるか。
17. 関係の法則 売るのではなく、さりげない関係、信頼関係構築→最後は人と人との感情的部分が大きく貢献する
18. 変革の法則 トップと企業理念が会社を導く。失敗はOK。兎に角実行。企業はリスクを負う勇気を持たなければならない
お客様と日々接する中で、お客様の立場に立って、誠意をもって接していくことが一番大切なこと。反省も含め
まずは、「約束を守る企業」へ。



短い秋

今年の秋はとて短かったように感じます。11月中旬まで、朝の気温が12〜13度と涼しくなっていたと思っていたら、急に5度以下がり、翌日は12度になったり寒暖の差が大きい中、確実に冬に近づいています。

そんな中、十一月十四日の党首会議で、野田首相が自民党の安倍晋三総裁を前にして、唐突に衆院解散の時期を明言するという異例の手法で「解散」が決定。新聞などの解説では、民主党内の「野田隆ろ」に先手を打った捨て身の決断ということですが、ちょっと驚きました。

安倍首相以後はほぼ一年に一回首相が変わるといって他国に類を見ない我が国で、また総選挙です。不謹慎だけれど飽きもやりましたよね。首相が変わっても、政権与党が変わっても何も変わらないでほしい。

でもある方が言っていました。「政治が変わらないのは、既得権者の抵抗があるから。これは、政治家や官僚もそうだが、我々国民も減税や補助金、様々な控除など、必要な負担を免れて特権を手にしている。そして、一度手にした特権はなかなか離したくないもの。」まず政治家からと考えますが、遅かれ早かれ、我々国民が身を切らねば、1000兆円の借金は返せないのも事実です。

代表取締役 服部 徹一郎

機能性塗料①

● 船底塗料 ●

当社では、塗料の持つ機能にこだわります。今までもご紹介してきましたが、改めて今後数回に渡って色々な機能を持った塗料をご紹介します。

まずは、「船底塗料」。船の底に塗料を塗りますが、色々な目的があります。創業当初大正時代、当時の船は木で出来ていましたから、塗料を塗らなければ、木が腐って船が沈んでしまいます。また、FRP船や鋼船になった今でも、船を海面に浮かべておくと、船の底に海草や貝が付着します。これらの物が付着したまま船が走り出すと、水との抵抗でなかなか船が進まなくなります。つまり、同じエンジンで走るとすると、つるつるの船底と藻や貝が着いた船底ではその速度と燃費が全く違ってくるのです。

そこで船の底に塗料を塗るのですが、この塗料には種類があり、それぞれ違った機能を持っています。船が走り出すとその船速で塗料表面が少しずつ削れて表面の付着部が落ちてしまう、自己研磨という機能。また、塗料内部に生物が育たないクスリのような物が内包し、少しずつ溶け出すことにより、生物の付着を防止する機能。もちろん錆びを防止する機能も持っています。

この様に素晴らしい機能を持った塗料が数多くあります。当社は、この様に特別な機能を持った塗料に着目し、皆さんの生活やお取り扱いの製品の仕様合った塗料をご紹介します。



■ TOTOリモデルクラブからプレゼント ■

TOTO商品を含む10,000円以上の住宅の増改築・新築工事をご発注またはご契約されたお客様に、TOTOリモデルクラブから、感謝をこめて「暮らしにうれしいグッズ」を3か月で合計303名の方にプレゼントするキャンペーンを実施中です。

キャンペーンの内容は3か月ごとに更新され、プレゼントの内容や抽選での当選人数もリセットされます。スペシャル賞(毎月1名)・チャンス1(毎月5名)・チャンス2(毎月15名)・チャンス3(毎月80名) スペシャル賞で当らなければ、チャンス1へ、それでもダメならチャンス2へ、そして3へと、最大4回のチャンスがあります。(後になるに従って商品のランクは下がります。)実際当選する確率は結構高く、今まで当社でリフォームして頂いたお客様もかなりの確率で当選しています。

是非当社で水回りのリフォームをして、素敵なプレゼントをゲットして下さい。

本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させて頂きます。

・ 株式会社チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/

なんだ・かんだ

◆ 連続最高益企業に見る成長の条件 ◆

日経ヴェリタス編集長の「越中秀史」氏の上記題目の講演を聴きました。講演中に取りったメモからご紹介させていただきます。

○戦後日本の産業社会は、高品質・大量生産へ製・官・財のトライアングルでアメリカをキャッチアップすべく、作れば売れる状況の中めざましい発展を遂げ、「Japan as NO.1」といわれるまでになった。その後、余剰が生まれ、バブルは崩壊、現在に至っている。

○現在日本企業は、①円高・②電力不足・③労働規制・④高い法人税率・⑤自由貿易協定への対応遅れ・⑥環境規制の強化の6重苦の中多くの企業が厳しい決算を強いられている。

○そんな中で長期に渡り連続増益を続けている企業がある。その特徴は①ほとんどが内需企業である

②ビジネスモデルまたは、マネジメントが独創的である

③既製の流通や業界の境界域に積極進出。貪欲に利益を追求している代表的な企業に、ニトリ・サンドラック・ゾゾタウン・あさひ・ABC マート・サンドラック・ヤオコー等がある。その一部の会社を紹介すると、

○ニトリは、25年間連続して増収増益。家具販売のSPA(製造から小売までを統合販売業態)企業。長く不況の続く北海道に本社を置き、①不況時に好況時の倍位の投資をする。②ライバルはウォールマート。③海外調達7割と、円高を見方にしてしている。④商社を挟まない独自のSPAで低価格でも利益が出る体質を築いている。⑤企業は人。教育の充実のために社内研修制度(ニトリ大学)を設置している。

○サンドラックは、22年間連続して増収増益のドラッグストア。①経営者がとんがっている。店舗は全然見ない・数字を真面目に見ない・営業会議も商品会議も出ない。終わった数字は意味が無いとして、将来を考える会議には出る。海外は一切興味がない。②徹底的な効率管理。例えば、発注から清掃まで約260の作業ひとつひとつを時間で管理している。また、1店舗に店長を2人設置。販売と運営担当に分け業務に専念させる。そして、4年で経常利益2500万、事前試算で無理ならば出店しないという店舗開発に厳しいルールを敷いている。

○ヤオコー 23年間連続して増収増益のスーパー。①店舗サイズのこだわり、効率的な店舗運営ができる約2000平米をめぐり年間10店舗ほどしか出店しない。無理な出店をせず、成長を急がない。②パート社員(地元の主婦)のやる気を引き出す為に、品揃え、惣菜の調理まで売り場のかなりの部分を任せている。効率化できる部分は山ほどあるとし、パートによる業務改善の発表会を行い、ノウハウの共有を行っている。

○連続増益組のほとんどがオーナー系。俊敏経営で、「すぐやる、必ずやる、できるまでやる」アップル・アマゾン等海外でも強いのはオーナー系

○最後に、日本はメーカーが多すぎ、競争が激しく利益率が低すぎる。成長の条件は、利益そして、利益率。常に効率を考え一人当たり、坪あたり、店舗当たりの利益率を上げ利益を確保する。企業の成長の源泉は潤沢なキャッシュフロー。日本エマソンは、日本電産に、利益率8%の部門を売却し、それを元手に、利益率20%の企業を買収した。



早いもので今年ももう終わろうとしています。12月に入り大変寒い日が続きます。気温が上がらず、この時期の食卓の主役、鍋の中身である野菜が、低温・低日照のために、収穫量が激減して高騰しています。我が家は家族皆「鍋」好きです。最近ではいろいろな種類の鍋の素が市販されていて、毎回種類を変えて楽しんでいるので、この野菜の高騰はちょっと厳しいですね。

さて、野田首相の突然の解散宣言後、ハタバタの中、衆議院の総選挙が行われました。選挙前の安倍総裁の日銀の国債買い上げとインフレターゲット2%の口先介入でいきなりの円安・株高にふれ、選挙後も自・公で2/3の議席を取ると更に円安に振れ、株も10000円を超えるという、この年末に来てちよつとよい状況になって来ました。更に、中国を始めとするアジア諸国の景気減速にも歯止めがかかり、中長期的にはその経済発展は底堅いとも言われています。自民党に政権が移り、まずは大型の補正として有効な経済対策取られ、日本経済が向上することを期待しています。

来年は円安です。「蛇」と言えば「金運」。お金に恵まれる年になって欲しいですね。今年一年間、ごつともありがとうございました。皆様におかれましては、どうぞ良いお年をお迎え下さい。

代表取締役 服部 徹一郎

早いもので今年ももう終わろうとしています。

新入社員紹介

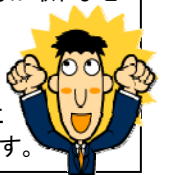
● 勝山弘隆 ●

9月3日に入社しました勝山と申します。所属は特販部です。昭和35年生まれ、東京出身で、7年前に沼津市に移住してきました。趣味は色々有りまして、日曜大工、家庭菜園と園芸、庭木の手入れ、登山、音楽観賞と楽器の演奏、観賞魚の飼育などです。

昔(若い頃)はスキューバダイビングやウィンドサーフィンをやっていた、沼津(大瀬崎)や清水(三保)に来ていましたので、静岡県には親しみがあります。地元の人には当たり前かもしれませんが、沼津は海がきれいで、富士山が大きく見えて景色が良く、温暖で過ごしやすい所だと感じています。現在、建築工事で伊豆半島を車で移動していますが、自分が伊豆で仕事をすることは思っていないのでした。今後、さらに静岡県東部の魅力を発見していきたいと思っております。

担当する仕事の内容は、金融関係の建物や ATM ブースの修繕工事などがメインです。お客様が金融関連なので、営業時間外や休日、深夜に工事をする事が有り、休みがなかなか取れませんが、建物や施設が修繕されて、お客様に喜んで頂けたときは、大変うれしく思います。

未だ、会社と静岡県の地理に若干不慣れなところがありますが、できるだけ早く慣れて、皆様のお役に立つ様に頑張りますので、よろしくお願い申し上げます。



■ 年末年始の休暇 ■

本年は12月28日(水)まで営業致します。
年末年始休暇: 12月29日(土)から1月6日(日)までの9日間とさせていただきます。新年は1月7日(月)より営業致します。又、1月12日は、第2土曜日ですが、通常通り営業いたします。

この度の年末年始の休暇は、日の巡りから9日間という長い休みをとらせて頂きます。メーカーによって、年末年始の受注及び製品出荷可能日が異なりますので、お得意様におかれましては、当社営業と年末年始の注文についてお打ち合わせいただき、生産に支障の無いようお願い致します。

ご迷惑をお掛けして誠に申し訳ございませんが、何卒よろしくお願い申し上げます。

本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL <http://www.chikiri.com/>